

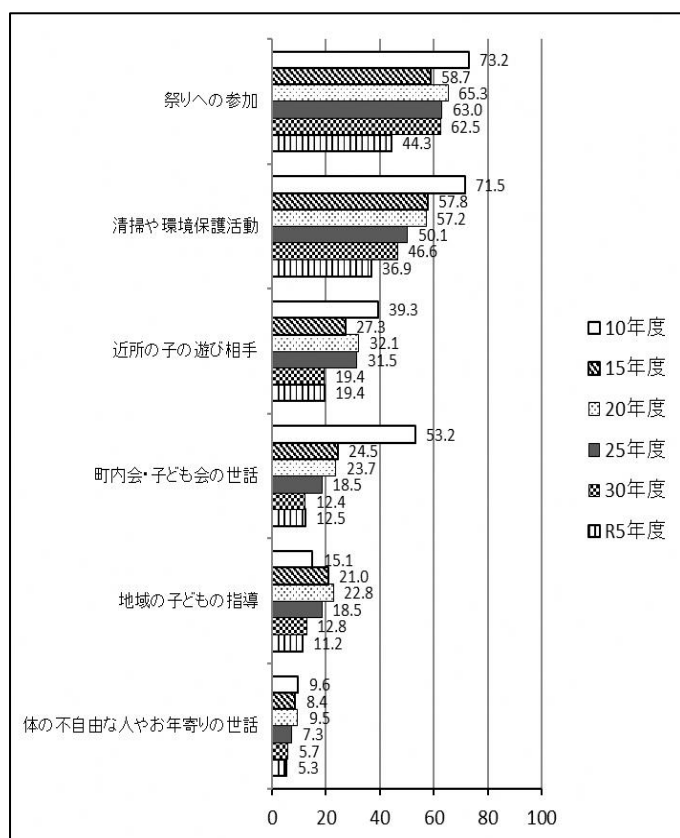
(3) 地域における活動と愛着

①地域との関わり

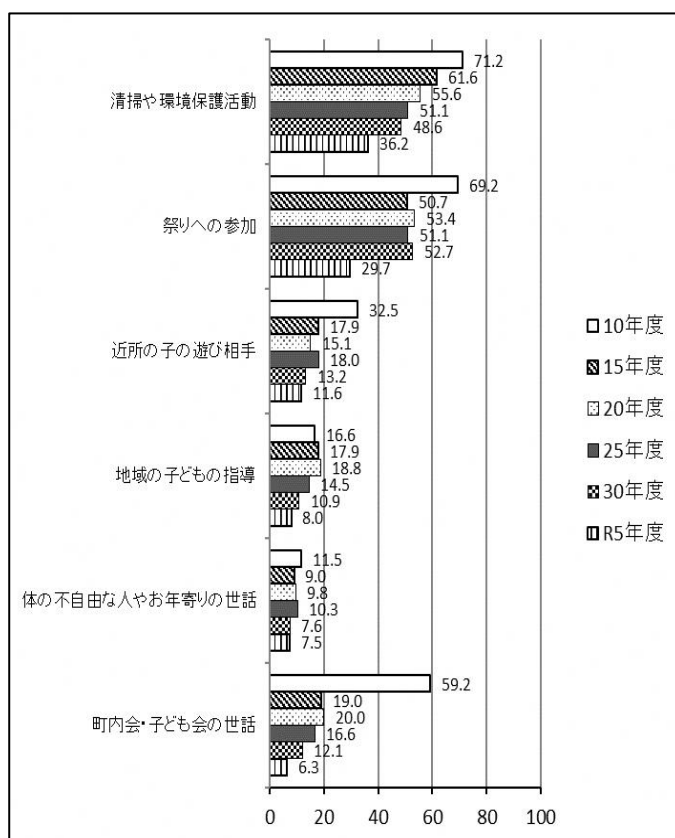
(7) あなたは、過去1年間の間に次のようなことをしたことがありますか。(いくつでも)

- | | |
|--------------------|---|
| 1. 地域の祭りへの参加 | 4. 体の不自由な人やお年寄りの世話 |
| 2. 近所の子どもの遊び相手 | 5. 町内会や子ども会の世話 |
| 3. 地域の清掃や環境保護などの活動 | 6. 地域での子どもたちの指導や世話
(スポーツや〇△少年団などの世話) |

(7) 過去1年間にしたこと (小学生保護者)



(7) 過去1年間にしたこと (中学生保護者)



<令和5年度の結果>

小学生、中学生の保護者とも、上位3つは同じ項目である。「地域の清掃や環境保護などの活動」は中学生の保護者の方が高い割合となっている。「祭りへの参加」や「近所の子の遊び相手」は、小学生の保護者の方が、高い割合となっている。

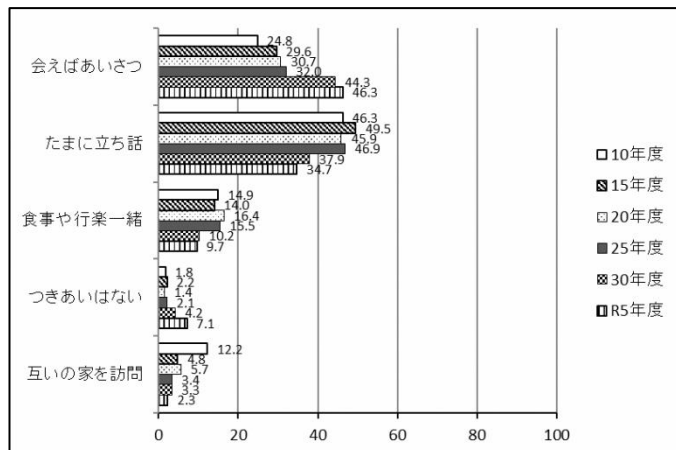
<平成10年度から令和5年度を通しての変化>

小学生、中学生の保護者とも、「祭りへの参加」は大幅に減少している。他の項目についても減少傾向が見られ、全体を通して地域との関わりをもつ割合が低くなっている。(*)

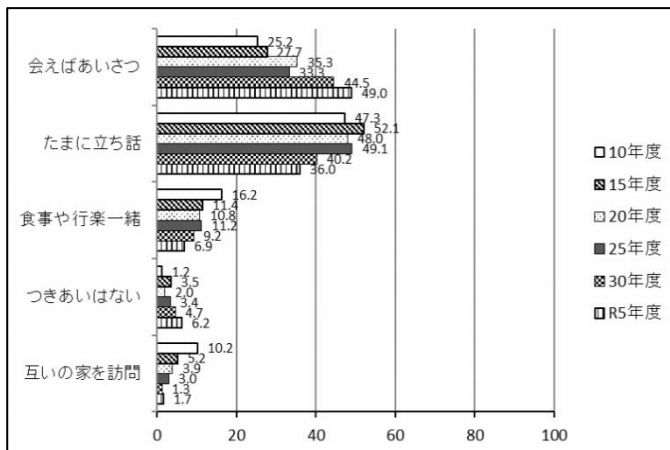
(6) あなたは、ふだんご近所の方とどのようなつきあいをしていますか。

1. 会えばあいさつする
2. たまに立ち話ぐらいはする
3. お互いの家を行き来する
4. 食事や行楽を共にしたり、困った時に助け合う
5. ほとんどつきあいはない

(6) 近所づきあい（小学生保護者）



(6) 近所づきあい（中学生保護者）



<令和5年度の結果>

小学生、中学生の保護者ともに、「たまに立ち話ぐらいはする」「会えばあいさつする」を合わせると、8割を超えている。

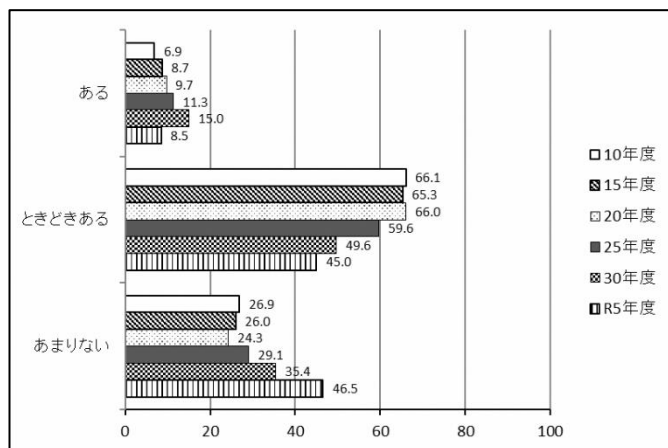
<平成10年度から令和5年度を通しての変化>

小学生、中学生の保護者ともに、「会えばあいさつする」は増加している。また、小学生、中学生の保護者ともに、「つきあいはない」も平成20年度の調査から増加傾向にある。(*)

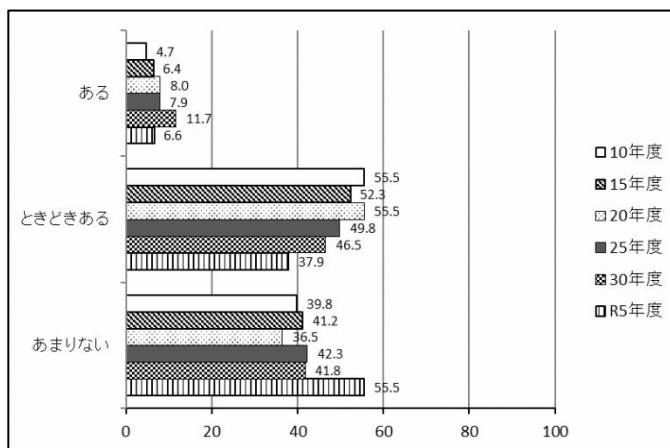
(5) あなたは、よそのお子さんを注意したり、しかったりすることがありますか。

1. ある
2. ときどきある
3. あまりない

(5) よその子を注意（小学生保護者）



(5) よその子を注意（中学生保護者）



<令和5年度の結果>

小学生、中学生の保護者ともに「あまりない」と回答した割合が1割以上増加し、最も高い割合となっている。「ある」「ときどきある」と回答した割合は減少している。(*)

<平成10年度から令和5年度を通しての変化>

小学生、中学生の保護者ともに、「あまりない」と回答した割合が大幅に増加している。また、「ときどきある」と回答した割合は、平成20年度から減少傾向にある。

②地域への愛着

(2) あなたは、今住んでいる地域が好きですか。

1. 好き 2. どちらともいえない 3. 好きではない

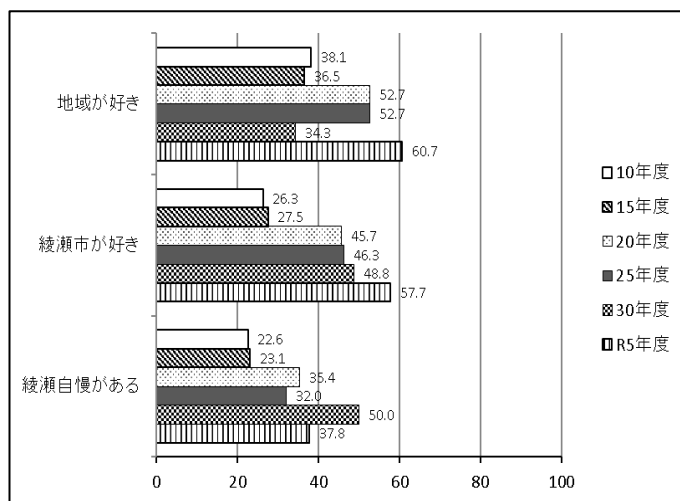
(3) あなたは、綾瀬市が好きですか。

1. 好き 2. どちらともいえない 3. 好きではない

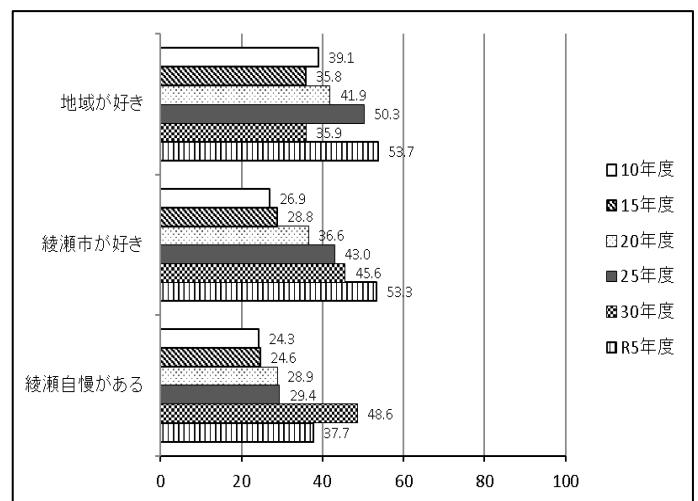
(4) あなたは、綾瀬について自慢できることがありますか。

1. ある 2. ない 3. わからない

(2) ～ (4) 地域への愛着（小学生保護者）



(2) ～ (4) 地域への愛着（中学生保護者）



<令和5年度の結果>

小学生、中学生の保護者ともに、「地域が好き」「綾瀬市が好き」という回答する割合が増加した。^(*)一方で、「綾瀬自慢がある」については小学生、中学生の保護者ともに減少した。

子どもにも同様に尋ねた、「地域が好き」「綾瀬市が好き」の回答を比較するためにまとめると、下の表のようになる。

	小学生	中学生	小学生の保護者	中学生の保護者
地域が好き	71.8%	56.9%	60.7%	53.7%
綾瀬市が好き	73.3%	54.1%	57.7%	53.3%

「地域が好き」に関しては、保護者よりも、児童・生徒の方が高い割合で好きと回答していることがわかる。「綾瀬市が好き」に関しては、小学生は高い割合で好きと回答しているが、それと比べると、中学生と小学生、中学生の保護者は割合が低くなっている。

<平成10年度から令和5年度を通しての変化>

小学生、中学生の保護者ともに、「地域が好き」「綾瀬市が好き」と回答した割合は、平成10年度からの調査で最も高い数値となっている。一方で、「綾瀬自慢がある」と回答した割合は、今回の調査で減少した。^(*)

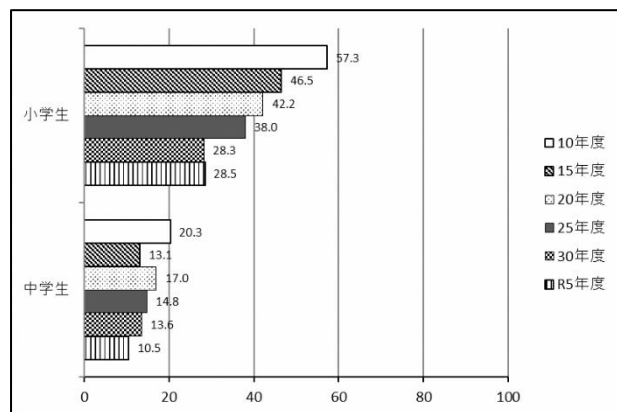
③子どもの地域活動への参加状況

(34) あなたは、お子さんを地域の活動に参加させていますか。

1. させている 2. させていない

※平成10年度の調査の設問は、「あなたは、お子さんを、営利を目的としない地域の活動に参加させていますか。」

(34) 地域活動に参加させている



<令和5年度の結果>

小学生、中学生の保護者を比較すると、地域活動に参加させている中学生の保護者は小学生の保護者の約3分の1である。

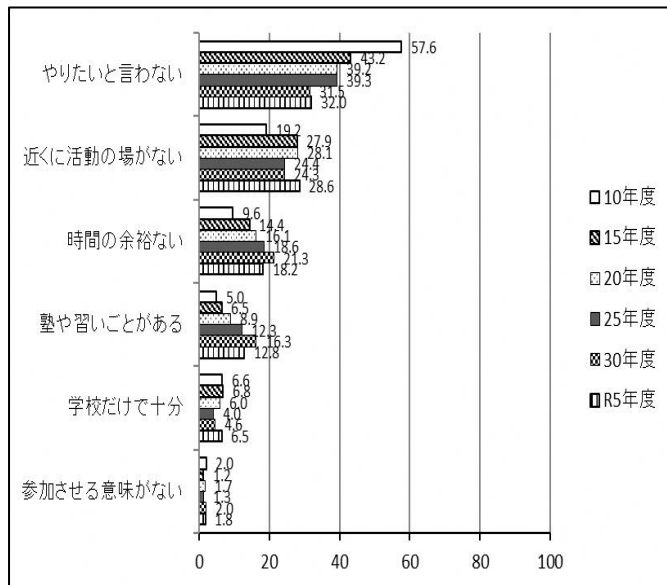
<平成10年度から令和5年度を通しての変化>

中学生の保護者については、平成20年度の調査から減少傾向にある。(*)

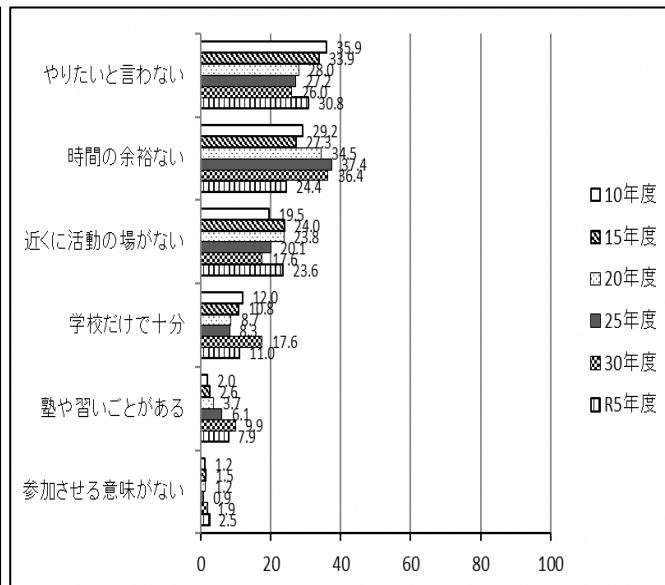
(35) 参加させていない理由は何ですか。

- | | |
|------------------|-----------------------|
| 1. 学校の活動だけで十分だから | 4. 子どもがやりたいと言わないから |
| 2. 塾や習いごとがあるから | 5. 近くに参加させたい活動の場がないから |
| 3. 時間的な余裕がないから | 6. 参加させる意味がないから |

(35) 参加させていない理由（小学生保護者）



(35) 参加させていない理由（中学生保護者）



<令和5年度の結果>

参加させない理由として、小学生、中学生の保護者ともに「やりたいと言わない」が一番高い数値となっている。

<平成10年度から令和5年度を通しての変化>

小学生、中学生の保護者ともに、「やりたいと言わない」「近くに活動の場がない」が前回の調査より増加している。「時間の余裕がない」「塾や習い事がある」は減少している。

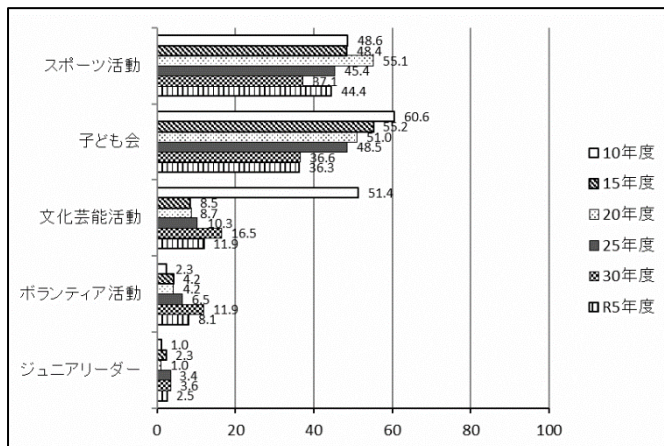
(36) どんな活動に参加させていますか。(2つまで)

1. 子ども会
2. ジュニアリーダー
3. ボランティア活動
4. 文化芸能活動
5. スポーツ活動

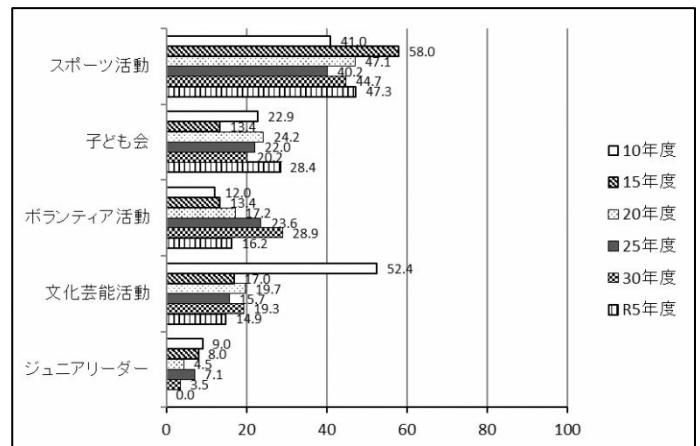
※この設問は、平成15年度より設定

※平成10年度の調査では、「スポーツ活動」をもっと細かく質問していた

(36) 参加する活動（小学生保護者）



(36) 参加する活動（中学生保護者）



＜令和5年度の結果＞

小学生、中学生の保護者ともに、「スポーツ活動」が最も多い。小学生の保護者と比べると、中学生の保護者が「スポーツ活動」「ボランティア活動」「文化芸能活動」に参加させている割合が高い。小学生の保護者は「子ども会」「ジュニアリーダー」に参加させている割合が、中学生の保護者に比べて高い。

＜平成10年度から令和5年度を通しての変化＞

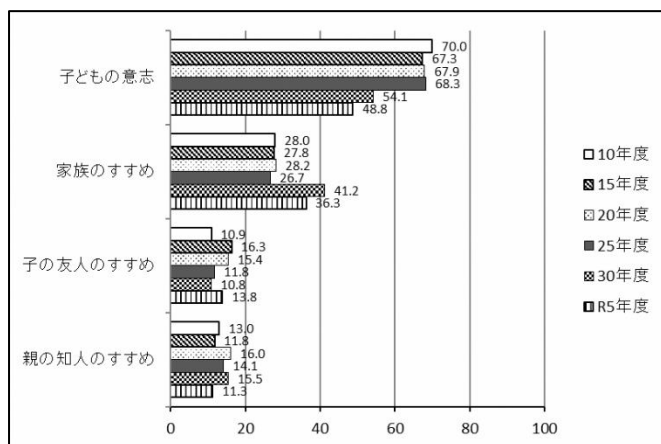
小学生、中学生の保護者ともに、「スポーツ活動」への参加は増加した。また、中学生の保護者では「子ども会」への参加がこれまでの調査の中で一番高い数値となっている。



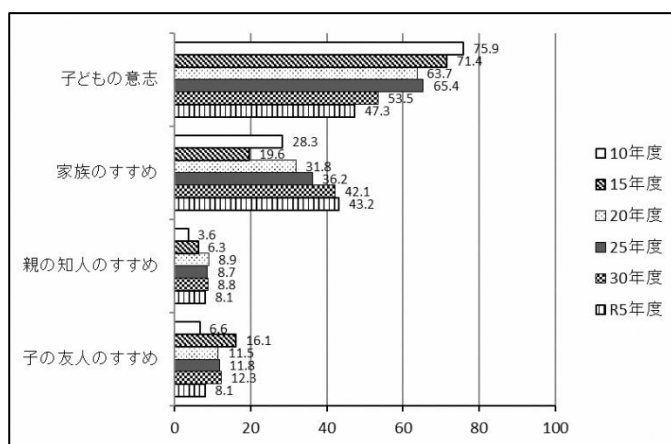
(37) どんなきっかけで参加させましたか。

1. 子どもの意志
2. 家族のすすめ
3. 子どもの友人のすすめ
4. 親の知人のすすめ

(37) 参加のきっかけ（小学生保護者）



(37) 参加のきっかけ（中学生保護者）



<令和5年度の結果>

参加させるきっかけは、小学生、中学生の保護者ともに「子どもの意志」「家族のすすめ」の順で高い数値となっている。

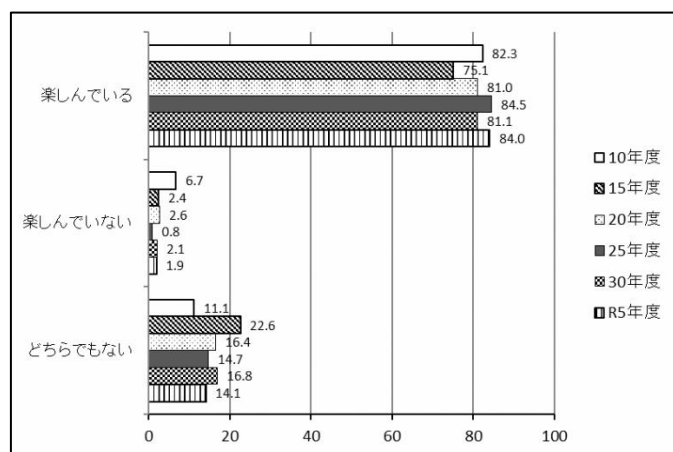
<平成10年度から令和5年度を通しての変化>

小学生、中学生の保護者ともに「子どもの意志」が減少してきている。

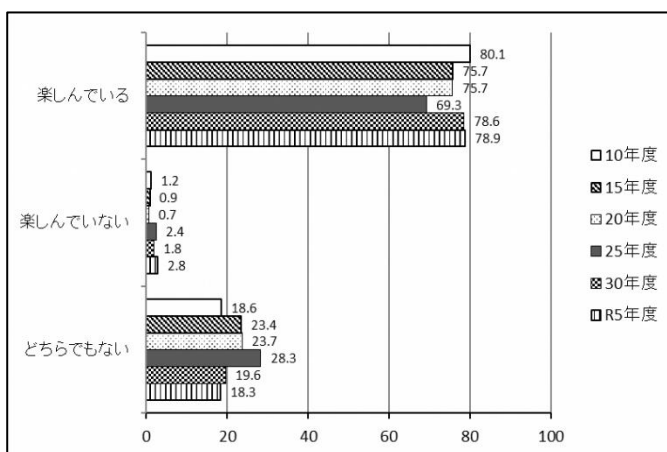
(38) あなたのお子さんは、現在の活動を楽しんでいますか。

1. 楽しんでいる
2. 楽しんでいない
3. どちらともいえない

(38) 地域活動を楽しんでいるか（小学生保護者）



(38) 地域活動を楽しんでいるか（中学生保護者）



<令和5年度の結果>

子どもが地域での活動を楽しんでいるかについて、「楽しんでいる」と認識している割合は、小学生、中学生の保護者ともに約8割である。

<平成10年度から令和5年度を通しての変化>

「楽しんでいる」と回答した割合は、小学生、中学生の保護者ともに増加した。